

本校は学制改革にともない、昭和24年に男女共学の新制高校として誕生しました。振り返ってみれば本渡高女では昭和19年頃学徒動員で学校を離れられた時以外は修学旅行は行われていました。旧制中学では修学旅行は無かったようです。24年併合された年は女生徒だけで旅行をされたようです。学校行事として実施されたのは25年入学の方々からだと聞いています。ただ、全員で無く女子生徒で希望者だけでした。と言うのは男子は卒業後、就職や進学その他で島外へ出る機会が多いからというのが理由のようでした。この女子だけの修学旅行が11回卒業生まで続き翌年度からは女子だけでなく男子の希望者も参加出来、男女の修学旅行が二年次の春休みに実施されるようになりました。

私が天草高校に赴任した昭和38年には、また希望者による修学旅行が続いていました。私自身、修学旅行は全員で行くべきという思いが

あったのでその年の職員会議に提案しました。校長先生から今の天草の経済状況では全員を強制的に参加させるのは無理じゃないか、という趣旨の発言が有り実現出来ませんでした。昭和40年に同窓生でもある竹田松彦先生が校長として着任され42年の会議に又全員修学旅行の提案をしました。この時は長野四郎先生方の応援もあり全員で行う事になりました。しかし年度途中であったため修学専用列車が既に満杯状態で別府・宮崎・鹿児島をバスで廻ることになりました。2年次に行われていた修学旅行も昭和54年から1年生の時に行われるようになり現在まで続いています。内容も時代と共に変わってきていますが高校生活の中で忘れられない思い出になってほしいと思っています。

本校も創立118年、会員も3

万名を超える同窓会となりました。

これからも皆さんと共に歩く同窓

会として務めて参りますので更な

るご指導ご協力をお願い致します。



ご挨拶(修学旅行の変遷)

同窓会会長 海江田雅靖 (高8)



第21号

平成26年7月20日発行

発行者 海江田雅靖

印刷所 イナガキ印刷

天高の四季



8月 玉金山から見る天高



11月 晩秋の天高



4月の夕暮れ雲が美しい



『私たちは、知名度という武器を持っている。』

池崎 謙五 (高54)

皆さんこんにちは。池崎謙五です。私は、五和町で醤油、味噌を製造する会社の五代目として生まれました。今回、『図南』に寄稿させていただく機会を得ましたので、これまで感じてきた天草の良さについて書かせていただきます。

と、ここまで書きましたが、『良さ』と一言で言っても人それぞれ感じ方は違うので、今回は『良さ』知名度の高さ』という視点から書かせていただきます。

私が、なぜこの基準を採用したのかと言えば、東京で過ごした学生時代に『天草って知名度あるな』と感じる体験が多かったからです。学生生活に限

らず新しい環境になると自己紹介をすることが多いのですが、その際、『天草の出身です。』と言えば、聞いている多くの人の頭には、まず、『天草四郎』が出てくるようです。これで印象に残り、次に会った際に、『確か、天草出身の...』と会話のきっかけになります。また、たまに長崎県と間違われるのですが、九州に位置しているという点は認知されています。私は、この知名度のおかげで会話が弾みたびたび助けられました。高校までは、天草にこれほど知名度があるとはいいませんので、新鮮でもあり、ちよつと嬉しくなりました。皆さんこれってすごい事だと思いませんか？

思いませんか？多くの地域や企業は、地域の価値や商品の知名度を上げるために多くの宣伝活動をされています。これだけインターネットが発達した昨今でも多くの方の目に留まるというのは簡単なことではありません。しかし、既に『天草』はダントツとまでは言わないまでも少なからず知名度はあるわけです。でも、長く住んでいるとその良さが当たり前に過ぎて気付かなかったり、忘れたりしちゃいます。だから、時々周りを見回したり、人から教えてもらったりしながら思い出せばいいと思うのです。天草の魅力に気付いた人からその魅力を伸ばす工夫をし、天草の宣伝をしていきましょう。

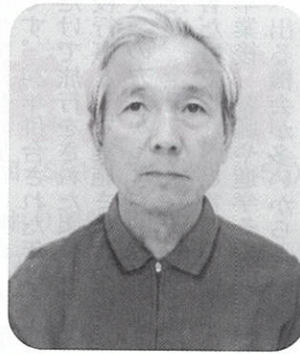
自分が暮らす場所が魅力的に映るって素敵だと思いませんか？

大同窓会に参加して

講演

いるか号で故郷を飛ぶ

小松 久夫 (高22)



新しい訓練は、離陸滑走の途中で、エンジンを1つ止めた状態で安全に離陸する訓練です。ここでパイロットの資格を取りました。

C1 転換過程

高校3年つがなく学ぶことができたことに感謝です。

T 34 初級操縦過程

最初の練習機で前席学生後席先生の飛行機です。離着陸、宙返り、きりもみ、編隊飛行など訓練しました。編隊飛行は飛んでいる感覚が楽しくて病み付きになりました。

BE 65 計器飛行過程

この飛行機はエンジンが2つです。座席も左学生、右先生で旅客機の仕様と同じです。ここでは計器飛行の訓練を実施しました。上空では1つエンジンを止める訓練もしました。

YS 11 輸送機操縦過程

いよいよ旅客機での訓練です。

ヨーロッパ、南北アメリカ、オセアニア、アフリカと世界の隅々まで行ってきました。

特に緊張した北朝鮮運航はピョンヤン空港に向かったのですが、空港の待合室は物静かでした。接遇の人がコーヒーを持ってきてくれました。いよいよ会議が終わり、私は予備機の機長として帰る準備をし、小泉総理の1番機を見送りました。急遽予備機に北朝鮮から拉致家族を日本に連れて帰ることにになり、ピョンヤンを飛びたつて松江上空に入ったときは、少し安心しました。こうして無事運航できました。

DASH 8 限定変更

そして私はおかげさまで18年間育んでいただいた故郷天草へ帰り、親子いるかを運転し、皆様の空の足となるよう日々飛んでいます。



日本、とりわけ天草が世界のどこよりいいと思っています。諸外国では飲み水から危険です。また天草には都会にないもやい(助け合い)の絆が皆さんの心に十分育まれていることを実感し、自らも大切にしていかなければと切に思いながら終わりたいと思います。

私の記念、第8回天草高校同窓会ゴルフ大会

松本和任 (高23)



ゴルフはメンタルなスポーツとよく言われます。何につけても緊張する自分

が、久しぶりではありますすが気の置けない同級生と和気あいあいと楽しくプレーができ、それに加えて優勝というおまけまで戴けたのは、まさに同伴メンバーのおかげと私自身の運、それ以外のものでは決してありません。友に、また自分に感謝です。

ここ数年前までは3、4日と続けてプレーも厭わなかった自身の体力に、還暦を迎えたところから陰りが見えてまいりました。腰痛や肩痛のため週1回がやっとの状態です。本日の参加者を見渡すと、私より年長の方々が7割超という現実を目の当たりにし、健康如何がいかにこれからこの人生を楽しく、有意義に過ごせるか否かを再認識させられました。これからは健康に留意した生活を心がけ、本大会の最高齢参加者を目指します。

来年の同窓会は私たち(高23)が担当となります。多数の参加をお願いするとともに、本大会の開催にご尽力いただいた実行委員各位には本当にありがとうございました。

～日本の宝島 天草の創造～

当金庫は、明るく豊かで住み良い地域社会の創造に、地域密着型金融を通じ、文化・芸能、教育、スポーツ、環境などの様々な分野に、これからも積極的に取り組んでまいります。



夢・希望・未来

天草信用金庫

<http://www.shinkin.co.jp/amakusa/index.php>

Eメール: s1955003@amashin.net



大同窓会への道

奈良崎孝佳 (横浜・高22)

羽田空港より
福岡空港、九州
新幹線にて熊本
駅迄快適な時間

を味わう間も無くあつという間に到着した。車にて、三角を経由し、夕暮の美しい有明海を眺め、高校時代までの記憶を探し、剣道部の仲間達や、天草西海岸の大きく真赤な夕陽の中で遊び過ぎた時を思い浮べ、故郷天草の地の有難さを感じていた。



同窓会では、受付の同級生の美女達に、にこやかに案内頂き心も高ぶって来た。高校時代の成長期を共に過した仲間達の面影を思い出し、

当時の楽しい日々の話に大いに花が咲いた。

大先輩、同級生、後輩の御活躍のお話にも感銘致しました。

40数年前に仲間達等と遊んだ記憶も鮮明に思い出した事や、逆に「あん時一緒に部活したもネ」と言われたが、全く記憶が戻らなく、同級生に淋しい思いをさせてしまった。

2次会はほとんどの同級生出席者で本渡の街へ繰り出した。多人数の為、3班に分かれ、同級生が経営する美食の店へと流れ、再度高校時代の楽しき昔話にアルコールの勢いも手伝い大いに盛り上がった。「ワリヤ、今、ナンバシヨットナ？」等懐しい



天草弁の連発で、自分の天草への思いとは裏腹に、高校卒業後、東京にて大学、そのまま就職し、横浜で40数年の生活。天草弁を忘れかけた自分を

をチヨットだけ寂しく感じるひと時でもあった。全員の頭は黒い部分がわずかで、ほとんど白髪であった。自分もそうだが

。幼少期より高校までの成長期の楽しい思い出を、今回の集いは更に強いもの

にしてくれた。その思いとは別だが、同級生の店を3軒もハシゴして大変気持ちの良い1日を過ごさせて戴いた。

大先輩、同級生、後輩の皆様、又、準備に大変御苦労なされた幹事、事務局の方々、本当に楽しい時を戴いた事に御礼申し上げます。有難うございました。

方々、本当に楽しい時を戴いた事に御礼申し上げます。有難うございました。

5年後の幹事学年に向けて

金子 正秀 (高27)



遠方から参加された先輩方、毎年参加されている先輩方に申し訳ないのです

が、私の大同窓会への参加は5年前の準幹事学年の時が初めて、同じく準幹事学年となった今回が2回目の参加、「地元に残っている者は、もっと積極的に参加しなさい。」と云う声が聞こえてきそうな気がしています。

どちらかと言えば、消極的な参加なのですが、今回は、少し違ったところがありました。それは、準備段階から準幹事学年として参加させてもらい、大同窓会本番までの

大変さを少しは感じ取ることができたということです。5年上の幹事の先輩方は、とても積極的かつ緻密で、

これくらい熱くならないと出来ないのかなと改めて感じていました。熱くなり



すぎて、もう少し早く会議が終わればいいのと思ったこともありましたが...

大同窓会当日は、急遽、余興の部の司会を務めることになり、そちらに精一杯で、会場の雰囲気も良く解りませんでした。が、きつと楽しんでいただけただけのものと思っています。特に今回初めての試みの『写真と音楽でふりかえる天高の歩み』の上映が有りましたが、私達の学年は芸達者がいませんので、5年後はさらに手を加えお見せするしかないと思います、それまでの間同じ企画がないことを願っています。

兎に角、今回はいい経験をさせていただきましたので、5年後に向けて、同級生としっかり取組んでいかなければと思っています。最後に、幹事学年の先輩方、大変お世話になりました。

恩師と私の思い出

谷脇先生の教えは今も！



天高へ赴任されると同時に、その年ハンドボールが11

人制から7人制に変わり、先生も大変な苦労だったと思います。が、理論に裏付けされた指導は、目が輝き真剣そのものでした。

先生自身も県教員ハンドボール部の選手・監督として国体へも出場され、天高ハンドボール部も初めて全国大会へ出場することができました。

体育教師としてもサーキットトレーニング・マスのゲームの研究・生徒とともに取り組む環境美化活動にも努力されました。

松橋高校教頭時代は、生徒登校時に正門に立ちあいさつを交わす中で生徒理解にも努められました。

平成4年、天草東高校校長に就任され活躍中、平成7年1月に病気のため亡くなられ、もう20年ちかくなっています。

ハンドボールは、森豊夫先生が創部されて谷脇先生が受けたが、両先生から教えを受けた多くの方々が社会人として各分野で活躍されています。その結

果として男子世界ハンドボール熊本大会、国体・日本リーグが天草で開催される等、地域に貢献する活動が認められ、協会も各種の表彰を受けるようになりまし。さらに女子世界ハンドボール熊本大会も決定しました。

先生の「ハンドボール競技を通じて人間形成を図る」という崇高な御意志は、「谷脇杯争奪高校ハンドボール大会」として毎年開催される等、先生の教え

は決して色あせることなく私たち後進の指針となつています。

野田 隆生(高15)

堀田先生の思い出



「あはれ花をみなごに花びらがれ」

三好達治「贅のうへ」の冒頭である。堀田先生の朗読で深く心に刻まれた。今もその少し鼻にかかった美声を思い出すこと

ができる。木下順二『夕鶴』の朗読もじつと聴き入った授業だった。

何よりの思い出は百人一首のカルタ取りである。私は堀田先生と一対一で対戦したのである。取つたり取られたりが続き、最後は互いに残り1枚となった。緊張のクライマックス、読み手が最初の5文字を読み終える前に、スッと堀田先生の手が伸び、私は負けた。しかし、周りが固唾を呑むようないい勝負ができて、私は言いようのない高揚感を味わっていた。

洲崎 昭重(高19)

贅のうへ

三好 達治

あはれ花びらがれをみなごに花びらがれをみなごしめやかに語らひあゆみうららかな愛音空にながれをりふしに瞳をあげて贅なきみ寺の春をすぎゆくなりみ寺の麓みどりうるほひ廂廂に風鐸のすがたしづかなればひとりなるわが身の影をあゆます贅のうへ

活躍中の恩師

社長になられた恩師



「これから」の人生は、お世話になった方々への、御恩返しです」と公言されるのは、(株)やくそうの島天草社の社長、橋本亜三先生です。第18回卒業の私が高校3年になった時、大

学の卒業され、天草高校へ新任の音楽教師として赴任されました。当時、合唱部に所属していた私達は、県代表として佐世保までもコンクール出場したりし

て合唱に燃えていました。「先生の指揮では、歌にくいですが」などの声も上がり、それはそれは先生を悩ませてしまつていたようです。

その後、文化祭にOBとして出場したり、先生が中心として開催される地域での音楽活動において、天草音楽祭、若い芽のコンサート、ふあみりーコンサート、天草グリーングリーンコンサート、若い芽OBコンサート等で密接にかかわらせて頂いています。「燃えよ天草」をスローガンに、アメリカ公演、県立劇場公演と、多くの方々が出

演できる、大きな舞台を創り上げてくれました。私もヤマハ音楽教室の講師として音楽を生業としていた関係もあり、歌わせていただいたり、ミュージカルに出演させて頂きました。それらの公演は、20回、28回と今も続いております。

天草高校、天草農業高校(現荅明高校)、倉岳高校、牛深高校と歴任された後、2001年に定年退職後、天の草ふれあい文化センターとして、夜遅くなつても自由に話し合いができる施設を、立ち上げられました。又、仕事を探したり、仕事のない方々の話を聞き、(株)やくそうの島天草社を立ち上げられたのです。経緯は熊日新聞に57回に

わたって掲載されましたので、ご存知の方も多いと思います。14年経つた今では社員数20名以上の会社で成長しました。高校の教師をしていらつしやうとした時より、むしろ今の方が忙しい毎日の先生です。回りの方を思いやるお人柄は48年前と今も全く変わりません。赴任されていた4高校の生徒や、関わった人が何人も社員としてお世話になって

います。先生は生涯現役として大活躍中です。私は先生が体に気を付け、益々元気に活躍されるように、社員として出来るだけのお手伝いをしようと決心する、今日この頃です。

田中 邦子(高18)

面影の中に漂う故郷は

心に刻む我が故郷天草

平田 八宏
(八代・高40)



室生犀星の詩の中に「故郷は遠きにありて思ふもの」で始まる詩がある。詩の本

当の意味は別として、天草を離れて27年、この頃よく天草で過ごした日々を思い出す。

新聞やニュース等で天草の記事を目にするのは、統廃合による小中学校の閉校式やフェリー廃止等の記事である。その度思い出すのは、天草の青い空と青い海、緑豊かな山々と潮の香り、友の顔等我が故郷天草である。私の通った小・中学校は今ではなくなり、残るのは天草高校だけになってしまった。

私は、上島と下島を結ぶ瀬戸大橋の袂亀場町で18年間を過ごした。幼少の頃は、町を流れる亀川で鮎や鮎を釣ったり、泳いだりして遊んだものだ。また、川へ飛び込む高さを友だちと競

ったりもした。目の前の瀬戸の海でもよく遊んだ。蟹やハマグリ等を探ったり、ガラカブ等の魚を釣ったりして遊んだ。当時は、水俣行きのフェリーが頻繁に行き来しており、フェリーが通る時は、波で濡れない所に急いで退避した情景が、今でも目に浮かぶ。

また、海でよくひとり物思いにふけた。よく行ったのが茂木根の海である。当時はまだ海上ロープウェイがあり、海越し

に島原半島が見え、時間が過ぎるのも忘れ、潮風に包まれながら何時間も佇んでいたのを覚えている。

夏に帰省した時は、子供たちを連れて鬼池港近くの若宮の水浴場によく行く。行き帰りは、遠回りになるが、決まって高校の持久走大会のコースを通る。車中では、友と頑張つて走った様子や3年間の青春の記憶が甦ってくる。

いつまでも変わらない天草であつて欲しいと願うのは、故郷を離れて暮らす者のエゴかも知れない。遠くに住んでいてもいつまでも心には思い出の故郷天草が刻まれている。

古里は藍より青い海にあり

福田 和幸
(名古屋・高28)



私が牛深を離れ、下宿生活を送りながら天草高校に通

い始めた15歳までの中で、記憶に残っている少年時代は、二浦町亀浦での半農半漁半工が続く貧乏生活で、今から考えると戦後を引きずるようなカライモ畑

の広がる田舎暮らしでありました。小学校までの1キロの道程は、海と崖に挟まれたジューカリだらけの狭い砂利道をひたすら歩いて通ったのです。

小学校の修学旅行といえば、熊本市内へ阿蘇でした。ボンネットの産交バスで長平峠までくねくねゆるゆる登り、本渡から三角まで移動しますが、バスに常備の衛生袋の無くなるのが早いこと。五橋から本土に入ってからには岡蒸気での移動でした。米1合×食事回数分を持つての旅行だったためナツプザツクの重いこと。戦後25年ぐらいいまでは食糧不足もあつたのでしょ

う。

小中学校当時、牛深町には寿屋デパートや映画館、すみれ丸船着き場があり、漁業と炭鉱で大いに栄えた繁華街でした。親戚が須口と天草町大江の軍ヶ浦にあつて、軍ヶ浦から五通の瀬戸を抜けて家まで迎えに来てもらい、西海岸沿いに牛深まで買物に行つたものです。亀浦は、国道から外れた地域だったので、この外海ルートが一番早く街に着いたのです。

舳先に立つてウカゼを受けながら俯瞰できるものは、東に姫浦層の縞模様の磯、西は丸い水平線、そして、足元は藍より深い青の海です。修学旅行の車窓からみた遠浅の穏やかな有明海とも違う牛深の海は、校歌にある「天草灘の雄叫び」のとおり、鞆鞆と波の立つ荒海です。目に焼き付いた原風景のひとつでもあります。私の古里は、少年時代を過ごした群青の海にあります。

よか旅 よか味 よか宿

天草を上島と下島にわける瀬戸海峡のほとり

天草シーサイドホテル

熊本県天草市亀場町74-3
TEL 0969-22-0100 www.amaxa.jp

株式会社 **フジコー**

取締役会長 原田 龍雄
(高11回卒)

天草市亀場町亀川1704-1 ☎0969-24-2308

支 部 便 り

関東支部

支部長 松尾 和幸(高16)
 事務局長 山中 麗子(高21)
 総会
 平成25年10月27日(日)
 スクワール麹町
 総会参加者数 103名



係わらずご臨席を賜りました。創立30周年記念ということもあり、久しぶりに出席者が100名を超えました。総会では、山村校長先生に母校の現況を紹介していただき、海江田会長から同窓会名簿の発刊の話をいただきました。友好の集いでは、恒例になりました出席者全員の自己紹介、総踊り、校歌斉唱を実施しました。今年もスクワール麹町にて10月26日(日)開催予定です。是非お出かけください。

「スクワール麹町」で創立30周年記念(第28回)関東あまたか会総会・友好の集いを開催しました。山村清二天草高等学校校長、海江田雅靖同窓会長、葦原設二関西支部会長、荒木啓治朗中京支部会長及び関東巴水会(水産高校同窓会)副会長にご多忙中にも

関西支部

支部長 葦原 設二(高12)
 事務局長 山中良三郎(高18)
 総会
 平成25年7月7日(日)
 ラマダホテル大阪
 (旧東洋ホテル)
 総会参加者数 146名

泣いて生まれて
笑って死のう

平成25年度総会には、九州鹿児島出身、元気で長生き研究所

所長 昇 幹夫(のぼり みきお)先生をお招きし、元気で長生きの秘訣をご講義頂きました。和食を食べて、天気気で笑いを心がけて生きると長生きできると教えて頂きました。

平成25年7月7日(日)七夕

の日、例年通りラマダホテル大阪にて第26回総会を開催。母校からは山村清二校長、本部「図南会」からは光延隆三副会長、関東支部より松尾和幸会長、中京支部より荒木啓治朗会長、熊



関東あまたか会・友好の集い

本支部より大崎英臣事務局長の友情参加を頂きました。又、関西関係では川上伸二県事務所長、牛島一成熊本県人会会長の参加も賜り参加総数146名で今年も賑やかに開催できました。

午後1時に田中武彦名誉会長の音頭で乾杯、ここから「あまたか関西」の真骨頂? 各学年のカラオケ自慢対抗戦。古稀を迎える橋本信子さん(高15)の妖艶なフィットネス体操?の

中京支部

支部長 荒木啓治朗(高14)
 事務局長 原田 登(高12)
 平成25年度・創立32回総会
 平成25年6月2日(日)
 名古屋ガーデンパレス
 総会参加者数 53名



同窓会本部の皆様方におかれましては、益々ご健勝にてご活躍のこととお慶び申し上げます。さて、第32回中京支部総会は昨年6月2日(日)

信じられないような柔軟な肉体に圧倒されて、80数歳の大先輩も口をあんぐり、参加者全員が天草高校時代にフラッシュバック! 幸せな幸せな1日となりました。

天高人の集団はいつも集まれば熱く純粋な「よか人」になるのです。

今年から開催場所を「大阪キヤッスルホテル」に移し、7月6日(日)に第27回総会開催を予定しています。



第26回 天草高校同窓会関西支部 総会・懇親会

横山英生副会長はじめ関東あまたか会、関西支部会からご出席いただきました。また懇親会では、イベントとして、「講演」東大谷高校校長児玉道仁先生(高17)をお迎えして「二人一人に仏性を見る」「教育の原点とは、すべての生徒が素晴らしい何かを持っていることを信じ、一つでも良いところを見出し、それを認め、励ましてやることだ」と人間教育を自ら実践しておられる様子を体験的に解りやすくお話し下さいました。

平成26年度33回総会は6月15日(日)昨年と同じ会場で開催されます。正直申し上げまして少子高齢化などの社会的背景もありまして、当支部も「ロートル化」しつつあるのが現状です。よきお知恵を拝借できればと思っています。

八代支部

支部長 長島 光男(高14)
 事務局長 脇村 好貞(高28)
 幹事会
 平成25年11月2日(日)
 和食処 小松
 総会参加者数 19名

第15回八代支部総会は、初めての参加者2名を迎え和やかに開会しました。
 自己紹介が進むにつれ「天草んどこん者、同町ん者、あそこん者」となつかしさと安堵感が

広がり、あちこちから話題や笑いが飛び出し、会場はもう天草一色につつまれました。フィナーレに校歌を歌うと全員天高生にタイムスリップして終了。
 総会の写真を添えて参加へのお礼状を出したところ、「天草出身者の心はいつも暖かい」「ステキな出会いを有難う」といった反応が届き、役員一同、次回の期待感を持つことができました。
 当支部には、まだ一度も参加されていない方が多くいらつしやいます。大変楽しい会ですのでぜひ来てみなつせ!!



総会には、山村清二校長、海江田雅靖会長、光延隆三副会長、岡田長八郎副会長(関西)、野角彰会長(福岡)、本部事務局から寺崎成彦様、松下正志様の臨席を賜り、熊本交通センターホテルで開催致しました。
 1部総会では、活動・会計報告のあと、役員選出を行い、2部では、安田知博氏(尺八)、石川由美子氏(高31)(箏)のすばらしい演奏を楽しみました。3部懇親会では、中西隆昭常任相談役の乾杯でスタート、夫々の学年、個人で歌・踊りを披露する中、終始なごやかな雰囲気でした。最後は、恒例の全員での校歌斉唱、34、35回生による「若い世代の参加者を増やそう」で閉会しました。

福岡支部

支部長 野角 章(高16)
 事務局長 園田 文孝(高21)
 総会
 平成26年5月24日(土)
 福岡ガーデンパレス
 総会参加者数 32名

平成26年5月24日、同窓会本部の松下正志様、母校副校長の西澤頼孝先生、熊本県福岡事務所の満原裕治様の来賓と32名会員の出席で、福岡ガーデンパレスにて第21回福岡支部同窓会を開催致しました。
 総会は来賓挨拶、例年同様の前年度報告と今年は役員改選時期(2年任期)であり、幹事若干の入れ替えはありましたが、

野角章会長以下主な役員の再任にて、第21期がスタートしました。
 恒例の卓話は、福岡県教育庁福岡事務所人事管理主事の橋口



公一さん(天高31回、昭和54年卒)に、「教育の今」と題して、専門の英語教育を通して、教師の見本教育を目指した活躍を講演していただきました。宴会は矢住廣孝さん(天高19回)の「かっぱれ踊り」で盛り上げていただき、田中愿一さん(天高14回)を先導に、全員参加の「天草ハイヤ踊り」、校歌斉唱にて、閉

熊本支部

支部長 石井二三男(高18)
 事務局長 大崎 英臣(高18)
 総会
 平成25年9月28日(日)
 熊本交通センターホテル
 総会参加者数 131名



空調・給排水・電気・太陽光発電工事等

天草設備株式会社

天草市佐伊津町3413-9 ☎0969-23-1241

住まいコンサル
LIFA

あなたの町の増改築専門店
ライフ天草

天草市港町22-9 ☎0969-22-1700

代表取締役 横山 英生 (高20回卒)

各種保険・石油製品・事務機・事務用品販売

株式会社みのり商事

天草郡苓北町上津深江390 ☎0969-37-1121

各種高圧ガス・溶材器具一式
株式会社 アコー

天草市佐伊津町3413-9 ☎0969-27-5811

同窓生は今

受賞

○近藤 健二さん(高7・元公立小学校長)
瑞宝双光章
○横山 英生さん(高20・天草設備社長)
黄綬褒章

受賞

○十代田光俊さん(高12)
愛知県の体操界・教育界への長年の貢献が評価され、愛知県知事褒章を受ける。

○荒木 忠夫さん(高12)
第35回県民文芸賞「評論・ノンフィクション」の部、1席「地方で咲いた『子育て記』」
○鶴田 功さん(高11)
一般社団法人日本善行会

善行銀賞

至誠一貫世のため人のため奉仕し明るく住みよい町づくりに貢献

○池田 寿枝さん(高18)

第4回みやにち夢ひろがる小品展にて油彩・紙「地の記録I」(6号)が準大賞となる。「見飽きることのない深い世界を表現している」と評される。

油彩・紙「地の記録I」



活躍

○玉田 元康さん(高5)

平成26年4月23日、玉田さんがリーダーを務めるポニージャックスが、平成8年天高創立10周年記念ふれあいコンサート以来18年ぶりに天草市民センターで、大庭照子さんの「花ざかり歌の教室」の2部に出演し、懐かしい「昭和の名曲」を数多く歌われた。高校5回卒の同級生の皆さんも来場。また、本渡中学校の吹奏楽部、合唱部の生徒たちも最後まで耳を傾けていた。



○上中万五郎さん(高8・満)
絵本『あったあった』の挿絵を担当。

○野中千恵子さん(高16)

食を通じて町の活性化に取り組み、熊本農山漁村フォーラム2014で表彰される。

○塚本 諄さん(高17)

熊本県歌人協会新会長に就任

○池崎 伸二さん(高21)

東京でデザイン関係の仕事をしているが、古里に建てた家をギヤラリーとして開放

○田中博樹さん・渡辺猛さん(旧姓山口・高30)

高校在学中にデュオ「さ・くらいも」を結成。現在、数年に一度ぐらいのライブ活動を行う。

平成23年の大同窓会で披露した田中さんのオリジナル曲「ああ、40歳」。この曲で、平成24年10月「RKK弾き語りスト熊本決選大会」に出場。準グランプリを獲得。また、本年6月にはRKKラジオ「柿木珈琲店」に出演。「僕らの天草高校」を披露した。

○金子万里子さん(高55)

多摩大付属聖ヶ丘高校ダンスドリル部顧問。アメリカテキサス州デントンにて、アメリカカンダンスドリルチーム インターナショナルコンペエーションで初の総合優勝に導く。

○宮崎 信敏さん(高5)

古稀の年に、ケンブリッジ英語留学。傘寿までに、世界周遊

ひとり旅60ヶ国以上の体験を70歳からの留学 77歳で56ヶ国ひとり旅「ログ日記」として一冊の本にまとめて出版された。

会員名簿発刊のお礼

昨年10月に13年ぶりとなる同窓会員名簿を発刊致しました。作成に当たり会員の皆様から多くの情報を提供していただきました。ご協力有り難うございました。

なお、本人の希望により氏名、住所等を名簿に記載していない方々があります。

今回の会員名簿で岡部彌太郎さん(高22)、城(和田)侑子さん(高17)、安井(鍛本)和子さん(高28)を物故者に記載しておりましたが、実際はご健在です。謹んで訂正致しますとともに、ご関係の皆様にご挨拶申し上げます。

会長 海江田雅靖

Amakusa Livtel Kai-shin



横島隆一(高33回卒)

熊本県天草市港町11-19
TEL:0969-22-3653
http://shinwasou.com/

ふる里天草での慶弔に真心をこめてお花をお届けします。
スタンド、花束、アレンジ、鉢花などご予算に応じ天草一円配達
各種野菜種子・苗の販売 家庭菜園にどうぞ 好評いもづら(苗) 新品種多数

(株) 光 延 農 園

天草市古川町11-7 TEL 0969-22-5284

生花部 フラワートレイル

天草市中央新町14-10 TEL 0969-27-6227

ネットショップ TEL 0969-24-7979

ホームページアドレス (ご注文はネットでも受付)

自社ショップ http://www.mitsunobu-nouen.com/
楽天ショップ http://www.rakuten.co.jp/mitsunobu/
yahooショップ http://store.syopping.yahoo.co.jp/mitsunobu/

天草梅菓房

有限会社 共栄ファーム

〒863-0021
熊本県天草市港町8-5
TEL 0969-22-7567
E-mail kyoei-farm@biscuit.ocn.ne.jp

地元天草の自然の中で育まれた梅を使った美味しいお菓子が出来ました。保存料を一切使用せず、食の安全・安心をモットーに高品質にこだわって作っています。お気軽にお電話下さい。
地元天草産の梅りキュール他各種りキュールあります。



PRINTING “印刷”のP
PASSION “情熱”のP
POSITIVE “積極的”のP

イナガキ印刷は熱意を持って
お客さまの信頼にお応えします。

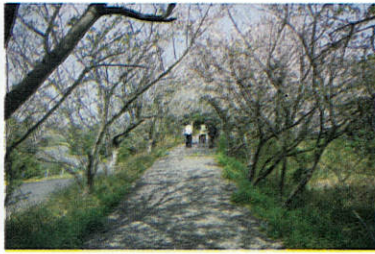


イナガキ印刷

〒863-0021 熊本県天草市港町13-20
TEL 0969-23-2066 FAX 23-2067
E-mail: ing@aurora.ocn.ne.jp



倉岳山頂



姫戸公園



天草五橋「一号橋」



亀川ダム



知十橋付近



殉教公園



西の久保公園



南公園



長島茂雄球場



高浜・十三仏公園



牛深・鶴葉山公園



十萬山 (左写真・左手奥に天草高校が見える)

学 校 だ よ り

「天草高校の今」

校長 前田 三千治



同窓会の皆様におかれましては、ますます御清祥のこととお喜び申し上げます。

し上げます。さて、私はこの度校長として赴任いたしました前田といします。どうぞ、よろしく願います。球磨・人吉の出身で山の中で育ったため海がある天草での勤務に慣れていましたが、やっとその願いが叶うことができました。天草高校は全日制、定時制の他、天草西高（現在3年生8名のみが在籍し、平成27年3月末日で閉校）と倉岳校の分校2校を持つ学校で、業務量が多く大変ですがその分喜びも多々あります。本校も今年で創立118年目となり、着実に地域の拠点校としての歴史と伝統を積み重ねており、このような高校に勤務できることを大変嬉しく思いますとともに、責任の重さに身の引き締まる思いです。

さて、平成25年度全日制の状況ですが、文武両面において生徒達の活躍が見られました。まず、進路実績ですが、難関大学である大阪大学2名を始め、九州大学6名、熊本大学13名、鹿児島大学7名、熊本県立大学12名等、国公立大学に79名が合格し、私立大学や専門学校、公務員就職等でも実績を残しました。また、国公立大学合格者79名の内72名が現役生で、卒業生に占める割合は30%と過去最高でした。また、大阪大学合格者がサッカー部員と卓球部員というだけでなく、多くの合格者が部

活動をしており、勉強と部活動を両立させながら充実した高校生活を送っていることを示しました。

その部活動の状況ですが、体育系では、男子ソフト

ボール部が選抜大会県予選で優勝して3月に行われた全国大会に出場し、3回戦（準々決勝）まで進みました。九州大会には、男子ソフトボール部、男子ハンドボール部（全九州大会3位、水泳部（100mバタフライ、50m背泳ぎ等）、陸上部（男子砲丸投げ、男子円盤投げ、女子4×100mリレー等）、男子ソフトテニス部が出場しました。文化系では、書道部が県書道展で最優秀賞となり全国総合文化祭に県代表として出場しました。九州大会では、科学部が自然科学部門で文化連盟賞を、吹奏楽部の金管楽器部門が金賞を受賞しました。また、吹奏楽部は、県大会で3年連続金賞の他、金管楽器部門とサクソス四重奏部門で金賞でした。

このように、全日制は地域の拠点校としての使命を果たし、実績を上げていくにもかかわらず、平成26年度の入学人数（定員240名）は233名（男子90名、女子143名）という残念な状況であり、意外と地元の実態が知られていないと感じました。今後、天草高校の良さをしっかりとPRしながら全人教育に努め、母校を誇りに思う生徒を育てていきたいと思えますので、同窓生の皆様方の御支援をよろしくお願いいたします。

なお、定時制の活動状況につきましては、定時制コーナーを御覧下さい。定時制も今の定時制としての使命を立派に果たしていますが、地元にはあまり知られていないようで、平成26年度の入学人数（定員40名）は6名（男子1名、女子5名）という状況です。

平成26年度 主な学校行事

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
始業式・入学式	天草地区体育大会・体育大会・中間考査・育友会総会・教育実習	県高校総体・総文祭・身体測定・体力テスト・生徒会選挙・期末考査	クラスマッチ・終業式・夏休み課外授業・中学生体験入学	家庭訪問・三者面談・始業式・実力考査・職業別講演会	天高総合大会・中間考査	文化祭	期末考査	クラスマッチ・終業式・冬休み課外授業	始業式・実力考査・センター試験・修学旅行	マラソン大会・学年末考査	卒業式・高校入試・クラスマッチ・終業式・春休み

☆本年3月卒業生の進路状況

進路別	種別			進路決定者(現役)		
	合格者(延べ数)	現役	浪人	計	男	女
国立大学	43	7	50	28	13	41
公立大学	29	0	29	13	16	29
国公立合計	72	7	79	41	29	70
私立大学	166	16	182	35	30	65
大学学校	3	—	3	3	0	3
短期大学	23	—	23	1	12	13
専門学校	36	—	36	2	19	21
高等看護	16	—	16	4	10	14
その他	10	—	10	6	1	7
就職	3	—	3	1	1	2
官庁	16	—	16	12	4	16
企業等	345	23	368	105	106	211
浪人	345	23	368	105	106	211
合計	345	23	368	105	106	211

■進学186名+就職・公務員8名+未決定16名=211名

定時制コーナー

定通体育大会大躍進！3競技全国大会へ！

6月8日(日)、県下の定時制通信制に通う2200名余りの生徒たちの代表で競った平成26年度熊本県定時制・通信制総合体育大会が、熊本市の湧心館高校、熊本工業高校体育館を会場に開催されました。

今年度、天草高校定時制からは、男女バドミントン、男女卓球、男子バレーボールの3種目が出場しました。バドミントンでは、ダブルス男子の原田(3年)・松下(3年)ペアが、昨年決勝で敗れたリベンジを果たし見事初優勝。決勝戦では、熊本工業高校相手に前半1-7で攻め込まれるシーンもありましたが、そこから冷静に相手の戦法を分析し、パスショットを決めてリズムを掴み、前田校長の声援の下、全生徒・職員一丸となった応援の中で、見事逆転し優勝を勝ち取ることができました。女子の部でも、田島(4年)・三好(4年)ペアが3位入賞。こちらも昨年3位決定戦に敗れた雪辱を果たし満面の笑顔となりました。シングルスには男子4名、女子2名が出場し、女子・倉田(4年)がベスト8進出、こちらも昨年の成績を上回ることができました。

卓球では、シングルスに男女それぞれ1名が出場。男子・松原(4年)が、前田校長直伝の指導を生かし、準決勝まで順当に勝ち進みました。準決勝では本年度優勝した八代工業の選手に惜敗しましたが、その後の3位決定戦では勝利し、見事3位入賞。全国大会の切符を手に入れました。男子バレーボールは、日頃真面目に練習に取り組んできた選手・監督たちに勝運も味方したのでしょうか、対戦校の棄権等もあって、見事2年連続全国大会出場の栄誉を受けました。

「昨年より一つでも上を目指す」、生徒たち一人一人の胸に秘めた静かな闘志は、今大会で遺憾なく発揮されました。1、2年生たちにとっても、上級生の頑張りには大きな励みになったことと思います。本校には、これまで、失敗し、傷つき、一歩踏み出す勇気を持てなかった生徒たちもいます。彼らにも、負けることを恐れない「勇気」を与えてくれる大会でした。

全国大会への切符を手に入れた生徒たちは、8月に関東地区で行われる大会で更なる成長を見せてくれることと思います。

今後とも皆様方のご声援をよろしくお願い申し上げます。



文芸 (随想)

★天高校歌「飛翔を習う雛鵬の胸は希望に燃ゆるかな」その雛鵬が大鵬となつて九万里の上空に飛び立ち、「南を回り」ます。これが図南橋の由来です。「漢文」の時間に植村先生(骸骨さん)から莊子を習いました。「莊子」によると九万里の蒼天から地上を見れば「蒼蒼たらんのみ」(地球は青かった)、そこで「一視同仁隔てなき寛厚の徳君見ずや」であります。「一視同仁」(万物斉同)も歌い込んであります。校歌と図南橋、なんと見事な古典的教養にうらづけられた仕掛けでしょうか。「図南」(大きな仕事を企てる)の志をいだって図南橋から百年をこえて3万余の大鵬が飛び立っていきました。



図南橋随想

桑原 安男(高9)

★ある時代にはA B C D包囲網の中で南進政策のもと、おおくの雛鵬が南の海に散っていきました。「海行かば水漬く屍」でした。図南橋が送り出した戦争の犠牲者のことも忘れてはなりません。1960年70年代には「図南」の志に燃えた「企業戦士」も輩出し、海外に飛翔して日本の高度成長を支えました。今は還暦をすぎている当時の卒業生に英語の達人な方々が多いことは同窓会に招かれて感じるところです。

★わたしは1961年4月天高に赴任しました。最初の担任クラスの1学年は1945年生まれで、天高初めての全員入学でした。戦争で男性がかり出され、空前の少子化の年だったのです。それでもこの学年(16回)は東大をはじめ、優秀な進学率でした。高度成長が始まる前の地方の高校は、都市

部に引けを取らぬ成績だったのです。60年安保の余燼冷めやらぬ時代で、赤尾敏と文通している生徒、後の東大安田講堂のたてこもり組まで多彩でした。時代の風は「西海の別天地」にも吹いてきました。天草五橋の開通(1966年)はヒト・モノ・カネの流れを転換させました。図南橋はハイマート・ロス(再び故郷に帰ってこない)の卒業生を送り出す時代となったのです。

★当時の「天高精神」は山並先生が体現しておられました。山並精神は学校の隅々まで行き渡っていました。一筋の道を、謹厳実直に貫き通すこと、先ず掃除、図南の志は隗より始めよ。あの姿には生徒も同僚の先生も襟を正されました。ロープ・クライミングの世界記録保持者を長年持続されたのもその余滴だったのでしょうか。同窓会で山並精神がいか

★図南橋から多くの文人も飛び立ちました。わたしの天高生時代に文芸部同人誌『炎』一号が出ました。聞くところでは『炎』はまだ現在も燃え続けていると言っています。吉永、寺内両君は以来60年の歌道です。塚本さんは熊日文学賞を受賞して、熊本の歌壇をリードしています。植村さん(6回)は東大で哲学をされましたが知命の歳を過ぎて出した詩集で熊日文学賞をもらい、今は東京の詩壇で活動しておられます。佐藤君は京大で哲学をしましたが、京大の学生新聞の小説コンクールで特選を取りました。天草アライヴは全国的に評価されています。すがその設立に尽力された安田前市長の発想の背景に熊大哲学科で培われた文獻的な教養を見るべきです。県立美術館の学芸員

の井上君は田中憲一先生をはじめ熊本近代絵画の評伝で玉稿を綴っています。かつての天高文芸部部長の馬場さんは県立近代文学館の館員として健筆を振るいました。永田さんは昨年小説『幻家』(文芸社)を出されました。以上は管見の一端にすぎません。「塵かん遠く隔てたるあゝ西海の別天地」はロマンチストを育みました。

★「グローバルに考えて、ローカルに行動せよ」これが天草で地域循環型社会を考える際のモットーです。成長経済から成熟社会に転換する時代に天草は地域循環型モデルを考えるに最も適した先進地であります。昨年天高で上記テーマの公開授業をした際に司会をされた生駒さんは「まず天草で電力の地産地消からはじめなければならぬ」と語っておられました。「天草学茶話会」を主催する小島さん、金子さん達(18回)も天草モデルを模索しています。地域循環の六次産業、身土不二、農都不二の循環はまずヒトと情報の環流から始まります。モノとカネは後からついて来るでしょう。図南橋は環流の橋、戻り橋でもあります。

★わたしは昨年3月、五十年チヨク握りし手を洗う、で教壇生活に終止符をうちました。50年という歳月は、千人の担任の生徒、延べ一万人の教え子を意味します。本を読むのも仕事のうちですが、年に100冊、50年で5千冊になりました。今は二つの読書会と9条の会、同人誌『いちご人参』に「かたつて」います。残日録をひもときながら、時代と人生を思います。8・15を国民学校2年生で、60年安保は大学最後の年でした。9・11、9・15、3・11、同時代と向き合うことが社会科の教師としての務めでした。振り返れば曲がりくねってはいますがオンライン・ワンの一本の道です。年々歳々図南橋から新しいそれぞれの一本の道が踏み出されます。「胸は希望に燃ゆるかな」願わくば図南の飛翔と北帰行を。

肥後銀行
天草支店
〒863-0031
天草市南新町6-1
☎0969-22-2151
○当行在職者数 (H26.5)
天草高校OB 42名
OG 26名
(計 68名)

「天草風景街道」が日本風景街道に登録

一般社団法人
天草宝島観光協会

(社) 敬信会 大矢崎保育園
理事長 **奈良崎孝一郎** (高20)
TEL 0969(23)9111
奈良崎動物医療センター
院長 **奈良崎 和孝** (高46)
TEL 0969(22)2254
〒863-0001
天草市本渡町広瀬一三三十五
Aya小児・矯正歯科クリニック
院長 **奈良崎 文** (高48)
TEL 0969(66)9179
FAX 0969(66)9169
〒863-0001
天草市本渡町広瀬一七六

中国はどうに向うのだろう

常深 襄 (高12)

〈高度経済成長の停滞と金融不安〉中



中国深圳市に住んで仕事をして去年で14年になります。

国経済は輸出依存型（08年GDP 38・4%、日本は高いときで16%）で、11年頃より輸出が低迷、投資依存型成長（公共・不動産投資が主）で実力3倍のみかけ上急成長、銀行の慢性的資金不足と政策的金利高騰によるシャドーバンキングの発生（不良債権300兆）。

〈環境問題〉大気汚染PM2.5が原因で北京、上海、広州等の大都市はのきなみ昼でも車はライトを点灯しなければ走れない日が多い。地下水の95%はダイオキシンで汚れていて飲めない。

〈共産党員・官僚の腐敗〉役人のワイロは当たり前になっており、政府が打ち出す改革も効果が出て来ない。

〈格差〉沿岸部（都市部）と内陸部（農村）の賃金格差は3〜10倍と毎年開いている。11年頃よりインフラ率5・42と上昇、低所得者で生活苦の貧困層が増加している（賃金上昇より物価上昇が上回る）。

香港と隣り同士ということもあり、その影響をおおいに受け、経済的にも急速な発展ぶり、高速道路、地下鉄（1〜6号線）建設、高層ビルの建設ラッシュ等々、日本では10〜20年かかってやるインフラ整備も3〜5年に短縮して超スピードで完成させようとしています。このような高度成長の波は深圳市にとどまらず中国全土に広がっており、その経済成長は日本を追い越し、世界第2位になったのは3年前、しかしながら、これから向かう中国のことを考えると、次の様な問題点が浮かんでくるのです。

その他国内外に問題を多くかかえており、これから習近平指導部が政治的・経済面でどう取り組んでいくのか、日本をはじめ世界の国々が注意深く見守っている必要があるように思われます。

小雨決行

福田 賢二 (高20)



平成10年から17年の春まで育友会で活動し、最後の3年間は会長を仰せつかりました。人生経験豊富な副会長や個性的な役員に支えられて有意義な経験でした。最後の年には平成生まれの生徒が入学し、人口の減少に伴い学級数が7クラスになり、時代が変わって行く予感がありました。生徒も先生達も保護者も毎年変わっていきま

すが、引き継がれていく伝統は大切な思い出として残っています。………

す。マラソン大会も天高生にとって思い出のひとつかもしれません。

会長になった年のマラソン大会は朝から雲行きが怪しく、早朝校長室に集まって実行するかを協議し、「これくらい雨で実行せんと社会に出てから役に立つ人間は育てられん」との石田禮介校長の一言で小雨決行となりました。体育館で開会式を済ませた頃から雨は本降りになり、降りしきる雨の中に生徒達は駆け出して行きました。交通整理にあたる先生方や保護者には万全の注意をお願いし、エードステーションでは暖かい飲み物を出して頂きました。びしょ濡れになって旗を振りながら生徒達を誘導する先生方や、ず

のお世話になりながら、会場のプリンスホテルに入つた時、私の目にしたのは見たのは覚える懐かしい顔、顔、遠くから来てくれたと言う多くの同窓生。歓迎の



言葉や、暖かい笑顔にふれた時は、やっぱり来て良かった、多額の費用、時間をかけた労力は、すべて報いられたという思いがしました。その上、普通、私が食べられない新鮮なお刺身やアワビなどの御馳走は、今までのどの同窓会の御料理よりも良かったと、大いに満足しました。最後に、この傘寿同窓会を計画し盛り上げて下さった地元の方に感謝すると共に、同窓生の皆様に「幸あれ」と願いつつ、ペンをおきます。

一美ブラックバーン（旧姓石田）

天五会

平成26年5月18日
天草プリンスホテル

絆1

学年同窓会 特集

地球が狭くなったと言われる時代になっても、アメリカの私の家から天草に辿り着くまで2日はかかります。熊本の同窓生

絆²

学年同窓会 特集

「七草喜寿同窓会」

平成25年10月8日
ホテルアレグリアガーデンズ天草

第7回卒業生（七草会）は天草や熊本市内・阿蘇等で折りあるごとに集まっていたが、卒業から60年。皆さん多分にもう最後の節目であろうとの思いがあつてか、遠方では沖縄（鍛本君）或いは茨城（田崎君）、埼玉（小師さん）等、県外からの19名を含め76名が集った。

天草太鼓。ハイヤ踊りでのオ

天草高校十七会（となかい）

平成26年4月23日
松屋旅館

司会を廣田谷助君、開会の挨拶を山田盛秋君、世話人挨拶を城哲也、万歳三唱を米田穰君が受け持ち正に舟木一夫の高校三年生の歌さながらの時間を共有しました。

今回不参加の人達も次回は是非参加して頂き、この嬉しさを

モテナシのほか、昔乙女のコーラス、森君（和歌山）の本格的な



よう来てくれた！天草高校第7回「七草会」同窓会

大きくしたいと思つたものです。そしてこの十七会同窓会がこうなれた陰に、故川井信一君を初めとした天草在住の世話の方々、御努力に感謝の念を深めたことでした。

美しい歳を重ね次回もつと沢山のひととの再会を期して2次会へ繰り出し散会しました。3次会、4次会と別れを惜しんだ人達が居たのは言うまでもありません。

城哲也

日舞等もあり、熱気は会場に満ち続けた。各テーブルでは懐かしい思い出話や「好きジャッタ」「エッ」「ドッキリ」告白等、あちこちで笑いの絶えない交歓風景が繰り広げられた。

松崎太一

中34回（天虎会）同窓会

平成26年4月24日
松屋旅館

田中義人

第48回天虎会総会を4月24日、米寿祝を兼ねて8名の出席で開催した。東京より安田善三郎、熊本市より渡辺美秋、初めての池崎孝心の各珍客が花を添えてくれた。昨年未山下会長死去で事務局（田中）が代つて挨拶する。お互い米寿の祝を喜び物故者のご冥福を祈念し、会務報告、近況報告があり、安田の乾杯で懇親会に移る。最後に校歌を合唱し渡辺の万歳で散会。

一、49回総会を27年4月23日に松屋で開く。二、会長を事務局（田中）兼任に決定した。

高29回卒同窓会

平成25年8月17日
天草プリンスホテル

今回は55歳記念の同窓会を開催しました。当日は、3名の恩師と52名の同窓生が集いました。記念撮影の後に開会、物故者への黙祷、実行委員会代表挨拶、恩師代表挨拶と続き、恩師の乾杯の音頭で宴会へと突入しました。途中で3年時のクラス毎に記念撮影をしました。

5年毎に開催をしてきた同窓会ですが、卒業以来初めて参加した同窓生もいて、名札を見ながら恐る恐る話しかけている光景がとても印象的でした。約2時間の懇談の後、みんなで校歌を斉唱して閉会となりました。

次は、還暦時の開催です。

若山敬介



熊本県立天草高等学校 昭和51年度卒業生同窓会

平成25年8月17日(土) 天草プリンスホテル

2013/09/17



安田善三郎 池崎孝心 森下節美

高18回卒同窓会

平成25年10月25日～27日
東京散策と高尾山登山

天草に住んでいる18回卒業生の10数名で月1回程度山に登っています。10月は2泊3日で東京の高尾山を計画、天草から12名が参加しました。

1日目は関東の同期生と合流して午後、小石川後樂園、東京ドーム、講道館、東京大学の赤門や三四郎池、湯島天神などを歩きました。2日目いよいよ登山です。残念なことに台風のせいで午後からの登山となりました。

毎日沢山の登山客で賑わう人気の山もこの日はほとんど人がいませ



ん。遠くに東京の町並みを眺めながら、何事もなく楽しく登ることができました。3日目は浅草寺、スカイツリー、吉本の落語を楽しみました。二晩とも関東の同期生と30名ほどで宴会、思い出に残る登山でした。

藤本一眞

高34回卒同窓会

平成26年1月2日
天草プリンスホテル

今回は、高校卒業から32年の月日がたち、皆さん50歳という区切りの年と前回開催より14年ぶりということから、101名の同窓生と、2名の恩師に参加していただきました。

池田和貴代表挨拶の後、乾杯で歓談がスタートして、久しぶりに会った人、32年ぶりに会った人、容姿が変わった人、変わらない人それぞれ皆さん学生時代に戻ったように話も盛り上がり、

2時間半という短い時間でしたが、楽しく過ごしていただいたと思います。

そして、2次会へも70名近くの方が参加していただき、終宴となりました。

参加していただいた皆さん、協力してくださった皆さん、本当にありがとうございました。

安宅俊二

高54回卒同窓会

平成26年1月4日
天草シーサイドホテル

平成22年の開催以来二度目となる今回は、先生方4名、同期

同窓生思い出を語る

「図南橋」について



井上善徳
(高10)

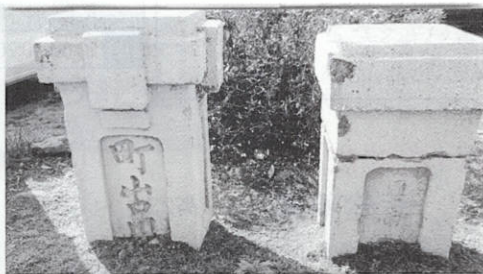
県下の高校で橋を渡って校内に入る学校は天草高校だけと聞いている。

開校当時、本渡から下田に行く県道は天神橋を渡り校舎の前を通りぬけ町山口橋を渡り下田へと通じていた。そのため、玄関も校舎も北向きに建てられていた。運動場は町山口川の対岸に面積九反歩の運動場であり、

図南橋は校舎から運動場に行くための橋であった。

大正15年に本渡、下田線の大がかりな路線変更が有り、運動場の中央を下田線が通ることになった。この時町山口川の河川改修で川の中員拡張により図南橋は橋が壊れたとされた。この時現在の運動場に有った民家38戸は旧運動場に移転された。その跡地(784坪)が現在の運動場となった。

昭和12年(創立40周年)に校舎が改築され、正門と校舎は南向きとなり図南橋が正面入口となった。昭和50年に現在の校舎が新しく建て替えられた。平成12年には老朽化が進んだ



図南橋のかけ替え工事が始まり、15年の完成まで4年の年月がかかった。そのため一度も橋を渡る事が出来なかった学

年もあった。取り壊しが始まった時、工事責任者をお願いしてこの橋の「親柱」を工事完成後に橋の近くに置いてもらった。

図南橋を渡りすぐ左手に、旧橋の「図南橋」「町山口川」と書かれた親柱の二柱が静かに鎮座している。

「図南橋」とは

中国の故事に「北海にすむ鯉という大魚が化した鵬と言う巨鵬が南海に飛ぼうとする時は、その翼で3千里の水面を打って空高く9万里も舞い上り、6ヶ月も飛び続ける雄大な寓話」に基づく「図南鵬翼」から図南橋と名付けられたそうです。「南に向ってそれぞれ大きくはばたく」の意。

この原稿を書くに当り、特に錦戸恒生先輩(高4)のアドバイスをいただきました。



馬場慎太郎

生50名が集まった。先生方を代表して高西先生からのお言葉、寺本先生の乾杯で開会となった。30歳の節目を記念して開催した今回の同窓会出席者の中には、結婚した人も多く、仕事の話だけではなく、子育てに関する話題も多くなり、徐々に皆の生活が変化しているのだと感じた。

最後は、松島先生に万歳三唱の音頭をとっていただき盛会のうちにお開きとなった。久々の再会で1次会では話し足りず、2次会へと足を運んだ人も多かった。参加して下さった皆さん有難うございました。



天草高校大同窓会ご案内

寛 剛 正
厚 健 大

担当学年…高23回 (S46)、高28回 (S51)、高33回 (S56)

平成26年度天草高校大同窓会(図南会)を下記のとおり開催します。
今年も多数の御参加をお待ちしています。お誘い合わせの上、御出席
くださいますようお願い申し上げます。

平成26年7月吉日 天草高等学校同窓会会長 海江田 雅靖

1. 期日：平成26年11月8日(土)
2. 場所：ホテルアレグリアガーデンズ天草 (天草市本渡町広瀬996)
3. 会費：6,000円 (記念写真代込み)
4. 日程 (1) 受付 (14:30~15:00) (4) 写真撮影 (16:00~16:30)
(2) 開会行事 (15:00~15:30) (5) 懇親会 (16:30~19:00)
(3) 講演会 (15:30~16:00) (6) 終了 (19:00)

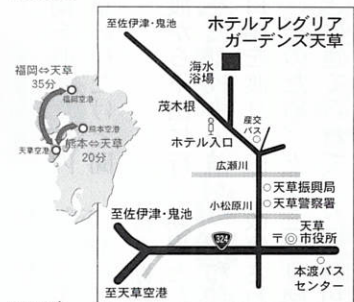
【講師】 若松敏弘さん

◇協賛ゴルフ大会 期日：10月18日(土) 場所：ザ・マスタース天草コース

申込方法

◇**切：準備の都合上、10月6日(月)までお願いします。**

- (1) 大同窓会 (11月8日)、協賛ゴルフ大会 (10月18日)。参加される方は
同封した申込み用紙に記入して葉書に貼ってお出ください。
- (2) 連名も可です。卒回、氏名をはっきりと書いてください。
- (3) 出欠の変更は10日前までに連絡をしてください。



天草エアライン
0120-889-489 (固定電話から無料)
0969-34-1515 (有料)

天草→福岡→天草				
便名	天草発	福岡着	便名	福岡発 天草着
101	8:00	8:35	102	9:00 9:35
105	15:35	16:10	106	16:35 17:10
107	18:00	18:35	108	19:00 19:35
天草→熊本→大阪				
201	10:00	10:20	801	14:00 15:10

※平成26年8月31日までの時刻表です。



「犯罪被害に遭わないために」

【プロフィール】

若松敏弘さん (高23)

昭和28年生まれ。同46年3月天草高校卒業。同年警視庁入庁。平成12年新宿署刑事課長。同13年刑事部管理官。同18年同部理事官。19年福生警察署長。20年交通部交通捜査課長。21年鑑識課長。22年捜査第一課長。24年丸の内警察署長。25年退職。現在はKDDI(株)総務部顧問。趣味は、妻との散歩とベランダ園芸(練馬区在住)



上原笙子さん

告知板

上原笙子さん(推薦)
ご勇退

平成26年3月に退職されました。

平成8年から同窓会本部事務局の業務に就かれ、特に同年の天草高校100周年記念事業では大きな貢献をされました。その後事務局員として会員の動静の管理や、同窓会が行っている諸行事(会報「図南」の編集・発送作業、また毎年大同窓会関連の業務等)で大活躍をされていた、長期間ありがとうございました。

事務局員の後任として4月から瀬崎美穂子さん(推薦)をお願いしています。色々な場面でお世話になると思いますがよろしくお願いします。

☆ご寄付をいただきました。

- ・吉田登代子さん (女32)
- ・宗像和雄さん (高1)
- ・金子善信さん (高3)
- ・中川信さん (高19)
- ・吉田浩二さん (高45)
- ・有馬弘子さん
- ☆逝去の連絡を受け、ご芳志をいただきました。ご冥福をお祈りいたします。
- ・中川憲輝さん(推薦)
- ・中山カメヨさん (女27)

事務局連絡先

- ・〒863-0003 天草市本渡町本渡557
- ・TEL (0969) 24-3533
- ・開館日：毎週火曜日 (10:00~16:00)
- ・Eメール tonankai@spice.ocn.ne.jp
- ・URL www4.ocn.ne.jp/~tonankai/

編集後記

今号も同窓生諸氏の多くの寄稿をいただきました。無事、発刊までこぎつけることができました。誠にありがとうございます。各記事からは、皆様が高校時代の良き思い出を心の支えとして、各地で活躍しておられる姿が伝わってきます。大変心強く思います。さて、今号から一部カラーページになりました。母校や故郷の思い出の場所をお楽しみ下さい。

会費納入のお願い

本会の事業は皆様からいただいた会費で運営しています。同窓会の充実と発展のために、同封の振り込み用紙で会費納入のご協力をお願いします。